

静岡市外郭団体（一般財団法人 静岡市国際交流協会）方針書（R3～R4）

基本情報				
団体名	一般財団法人 静岡市国際交流協会	出資率（比率）	50,000千円 （100.0%）	市所管課 観光交流文化局国際交流課
				主な関係課
設立目的	市民主体の広範な国際交流活動を推進することにより、静岡市の一層の国際化を促進するとともに、様々な国籍や文化、価値観を有する人々が安心して暮らせる共生社会の実現と世界平和の進展に寄与することを目的とします。			

1 市が団体に求める役割

長期方針：市の国際化に係る具体的な施策を、組織的に蓄積された専門性と人的ネットワークを基盤として、長期的・安定的に「地域と世界をつなぐコーディネーター」として実施していく役割を求めます。

団体の役割	1 地域産業の国際化のサポートを通じた地域経済の活性化
	2 市や市民が行う姉妹都市や諸外国との交流に直接・間接に主体的に関わることで推進
	3 多文化共生社会の構築

団体は、上記の役割を具現化する目標を設定するとともに、その前提となる経営基盤を確立するため、経営計画を策定して事業を実施します。
市は、経営計画に基づき、団体の役割が果たされているか、経営基盤が確立されているかを評価し、必要な関与を行います。

2 市民に提供する価値（＝市としての公益性）

事業	①姉妹都市・諸外国交流事業	②外国人住民定着促進事業	③外国人労働者定着促進事業	④外国客船寄港時おもてなし事業	⑤地域住民啓発事業
価値（公益性）	姉妹都市等の諸外国との交流を深めて結びつきを強化するとともに、交流を支える人材や団体を育成します。	外国人住民が安心・快適に過ごすことができる環境づくりをします。	外国人労働者が家族を含めて安心・快適に過ごすことができ、本市産業界で活躍できる環境づくりをします。	公民連携により実施される当該事業について、SAMEの専門性を活かし、担うべき役割を果たすことで、地域経済の活性化に寄与する。	地域住民が外国人を受け入れ共生できる環境づくりをサポートします。
具体的な方法	<ul style="list-style-type: none"> 姉妹都市交流事業の実施 青少年国際交流等の実施 諸外国交流の支援 通訳・翻訳の支援 通訳ボランティアの紹介 外国人人材の発掘・紹介 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語ボランティアの支援・養成 以下、外国人向けの 生活相談の実施（※） 生活相談会の開催 情報発信の充実 日本語講座 防災セミナーの開催 ※多文化総合相談センター運営業務の受託 	<ul style="list-style-type: none"> 外国人労働者の生活サポート 外国人住民向けの日本語講座 日本語ボランティアの支援・養成 	<ul style="list-style-type: none"> 通訳・翻訳の支援 外国客船おもてなしのサポート 	<ul style="list-style-type: none"> 多文化共生啓発講座の開催 多文化共生啓発イベントの開催 外国語講座の開催 各種交流事業の実施
	施策における団体の位置付け A（強力な活用・連携）	施策における団体の位置付け A（強力な活用・連携）	施策における団体の位置付け A（強力な活用・連携）	施策における団体の位置付け C（適度な活用・連携）	施策における団体の位置付け C（適度な活用・連携）

3 評価指標

①	②	③	④	⑤
<ul style="list-style-type: none"> 姉妹都市交流事業延べ参加者数 通訳・通訳支援件数 	<ul style="list-style-type: none"> 生活相談満足度 日本語講座参加外国人住民数（延べ） 日本語ボランティア登録者数 	<ul style="list-style-type: none"> 日本語講座参加外国人住民数（延べ） 日本語ボランティア登録者数 	<ul style="list-style-type: none"> 通訳・通訳支援件数 	<ul style="list-style-type: none"> 啓発イベント延べ入場者数